



Lend a Hand
手を貸そう

国際ロータリー第2620地区

Weekly Report

御殿場ロータリークラブ週報

第1830回
例会プログラム
2004.2.5
No. 31

例 会 場 / 東山荘・講堂

開 会 点 鐘 / 12:30

国 歌 斉 唱

ロータリーソング / 我らの生業

内 容 / 「外国人には理解できない
日本人の習慣や行動」
国際奉仕委員会
ライデン大学客員教授 岩田弥富様

会 員 慶 事

誕生日

2月11日 深沢 昭三 君

結婚記念日

2月 7日 戸栗 太平・久美子様ご夫妻

夫人誕生日

2月 8日 渡邊 巖 君ご夫人 洋 子様

2月10日 勝又 誠 君ご夫人 通 子様

連続出席

1月30日 橋本 喜市 君 (7年間)

2月 2日 根上 真一 君 (9年間)



会 長 水口 正宏

1月も最終例会となりました。

R理解推進月間でもありますので、

R Iから先日到着した2002～2003年度の年次報告書について触れてみたいと思います。

ビチャイ・ラタクル前年度会長は、世界中の地域社会において、草の根レベルでロータリアンが如何にして「慈愛の種を播いた」かと前置きして、長期目標の一つである「平和及び紛争解決の分野の国際問題研究」のためのRセンターへ、70名の「R世界平和奨学生」の第一期生を派遣した事業を始め、『この不確定な時代、そして激動の時代に、ロータリアンはより良い世界の創造という大きな課題に向けて立ち上がりました。戦争や政情不安、経済の低迷の中、私たちは慈愛の行動をもって応えてきました。』と総括しています。

2003年6月30日現在の

クラブ総数...31 561クラブ

ロータリアン...1 227 545名 (166カ国)

R A C...7 552クラブ

I A C...9 164クラブ

R地域社会共同体...5 253地区

財務状況は、60.5の収入総額に対して62.2の支出、総資産は113.2と報告しています。(単位:100万米\$)

一方、R財団への寄附総額は、ロータリー史上における如何なる年度の寄附も超え、金融市場における2年間の困難な時期をやり過ごし、投資が望ましい収益を生み始めて、評価実績が顕著な上向き状況に好転しつつあり、466.4の純資産であるとの報告です。

支出は人道的プログラム・ポリオプラス・教育的プログラムの順で、教育的補助金(奨学金・GSE)の受領国はアメリカに次いで日本が2位、韓国・台湾・ドイツ・オーストラリア・イタリア・インドと続いています。詳しくは、R Iのウェブサイトをご覧ください。

さらりとした
ロータリーライフを

次回2月12日の例会

1831回 12:30点鐘 東山荘・講堂

「多様な事態への対応」

富士学校広報課 中島 宏明様



. Mission...我々は、果たします。

我が国の防衛...本来は「我が国に対する外国の侵略を未然に防止するとともに、万一侵略があった場合に対処する」ことを中心的な役割としています。各種事態への適切な対応...緊急事態や大規模な自然災害などの事態に対し、地方公共団体などと緊密に調整・連携しながら適切に対処して、人命や財産を保護します。

より安定した安全保障環境の構築への貢献...「国際平和協力業務(PKO、人道的な国際救援活動)」や「国際緊急援助活動」などにより、国際協力の推進に寄与するとともに、安全保障対話・防衛交流推進及び国連が行なう軍備管理・軍縮分野への協力をしています。

地域社会への貢献...自衛隊の組織・装備・能力を生かして、国民生活の安定に寄与するための活動を行なっています。

. Training...我々は、鍛えています。

教育訓練...隊員一人一人の心身を鍛え、職務遂行に必要な知識や技能の修得・向上を図っています。更に、隊員個々の能力を組織として結集し、より大きな力を発揮できるように訓練を積み重ねています。研究開発...諸外国の技術水準の動向に対応できるように、ハイクラス装備の研究開発に努めています。

. Transformation...我々は、変わります。

陸上自衛隊の改革方向...「質が高く、実効性のある陸上自衛隊」を目指し、平成9年度から創隊以来の体制改革に取り組んでいます。

常備自衛官を減らし、18万人から16万人体制を目指し、組織のコンパクト化を図っています。(常備自衛官14.5万人、即応予備自衛官1.5万人)

戦車や特科装備などの主要装備の規模を削減するとともに、多様な事態に対処していくため、装備を近代化して機能と質を高めます。

陸上自衛隊は、昭和25年警察予備隊として発足以来53年が経ち、富士学校も今年50周年の節目を迎えます。自衛隊は「存在意義を認めてもらう時代」から「行動して評価される時代」へ移行しました。求められる多様な役割において、与えられた条件の下、与えられた任務を完遂すべく精進努力しておりますので、激励してください。

1月29日の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
61名	59名	54名	91.53%	100.00%

欠席者(5名)

根上真一君・根上陽一君・小野寛幸君・芹澤正明君
林 準君

やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

メーキャップ (4名)	勝間田豪亮君	1月16日	裾 野
	高村 繁男君	1月16日	裾 野
	林 由行君	1月21日	G R A
	井口 修一君	1月27日	伊豆中央

☺1月29日のスマイル

今年もまたお世話になります。 長泉 R C ・石垣泰弘様

第2620地区

御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日
例会場・事務局/YMCA東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/水口 正宏
幹 事/梶原 一正
会報委員長/勝又 誠

